

連続仏教講座

世界の 仏教を学ぶ

PART
I

インドから発祥した仏教は、北伝・南伝というルートで世界中に広がり、国によっては一概に同じ仏教とは思えないような教義や風習が存在します。本講座では、そのような各国の仏教を通じて世界の人々の考え方を学びます。今年度はPART Iとして、北伝を中心に講座を開催します。



スケジュール

国	講師	日程
第1回	インド 志賀浄邦氏 (京都産業大学 教授)	7月25日(木)
第2回	スリランカ 藤本 晃氏 (誓教寺 住職)	8月29日(木)
第3回	チベット 吉村 均氏 (中村元東方研究所 専任研究員)	9月26日(木)
第4回	ネパール スダン・シャキヤ氏 (種智院大学 教授)	10月24日(木)
第5回	ブータン 熊谷誠慈氏 (京都大学こころの未来研究センター 准教授)	11月29日(金)
第6回	モンゴル 松川 節氏 (大谷大学 教授)	12月20日(金)
第7回	中国 柳 幹康氏 (花園大学 准教授)	1月22日(水)
第8回	韓国 佐藤 厚氏 (東洋大学東洋学研究所 客員研究員)	2月27日(木)
第9回	台湾 袁輪顯量氏 (東京大学 教授)	3月25日(水)

受講料

9回一括:10,000円/月別一回:1,500円

時間

18:30~20:30

会場

仏教伝道センタービル8F
東京都港区芝4-3-14

定員

70名

お申し込み方法

ホームページのお申し込みフォームで受付致します。お支払方法はクレジットカードまたは銀行振込となります。

※ご入金後の返金は致しかねます。予めご了承下さい。

お申し込み 公益財団法人 仏教伝道協会 www.bdk.or.jp

TEL(平日9:00~17:30)03-3455-5851 FAX 03-3798-2758

お申し込みは、当協会ホームページ、または必要事項(名前・住所・電話番号・メールアドレス)を明記したFAXにて承ります。



第1回 インド

志賀浄邦 しが きよくに

京都産業大学文化学部 教授

1974年京都市生まれ。京都大学大学院文学研究科博士課程(仏教学専修)を修了、文学博士。京都産業大学講師(2006年)、同大学准教授を経て、2018年4月より現職。専門分野は、仏教思想およびインド哲学(特に仏教認識論・論理学、ジャイナ教思想)であるが、最近は現代インドにおける仏教の動向にも注目し研究を進めている。主な著作に、『Conflicts and Interactions between Jaina Logicians and Arcaṭa』(『ジャイナ教研究』19)、『社会苦に挑む南アジアの仏教』(関西学院大学出版会、共著)など。



第2回 スリランカ

藤本 晃 ふじもと あきら

浄土真宗 誓教寺 住職

1962年、山口県生まれ。学習院大学哲学科、龍谷大学修士課程(仏教学)、カナダ・カルガリー大学修士課程(宗教学)を経て、広島大学博士課程修了。文学博士。現在、山口県下松市・浄土真宗誓教寺住職。広島大学大学院文学研究科客員教授。著書に『ブッダの実践心理学』(アルボムッレ・スマナサーラ氏との共著)、『アピダンマッタサンガハを読む』、『悟りの4つのステージ』、『餓鬼事経』、『天宮事経』、『部派分裂の真実』(以上、サンガ)、『お布施ってなに?』(国書刊行会)、『お葬式の才覚』(新人物往来社)など。



第3回 チベット

吉村 均 よしむら ひとし

中村元東方研究所 専任研究員

1961年東京生まれ。東京大学文学部卒業、同大学院人文科学研究科博士課程修了。顕密の教えをチベットの諸師より学ぶ。現在、公益財団法人中村元東方研究所専任研究員。早稲田大学ほか講師。著書に『チベット仏教入門』ちくま新書、『空海に学ぶ仏教入門』同、『神と仏の倫理思想[改訂版]』北樹出版ほか。



第4回 ネパール

Sudan SHAKYA スダン・シャキヤ

種智院大学人文学部 教授

ネパールの古都パタン市出身。種智院大学卒業後、東北大学に進学。2006年東北大学大学院文学研究科博士課程修了。博士(文学)。その後、日本学術振興会外国人特別研究員を経て、現在、種智院大学人文学部教授。専攻はインド・チベット・ネパール仏教の思想・儀礼・図像。2008年日本密教学会賞受賞。業績は「ネパールに現存する「釈尊帰郷の図像」とその典拠について」『密教図像』第35号 2016年など多数。



第5回 ブータン

熊谷誠慈 くまがい せいじ

京都大学こころの未来研究センター 准教授

1980年、広島市生まれ。京都大学大学院文学研究科博士課程修了、文学博士。京都大学白眉センター助教、京都女子大学専任講師を経て、2013年より京都大学こころの未来研究センター准教授。2018年、ウィーン大学客員教授兼任。専門は仏教哲学(インド・チベット・ブータン)およびボン教研究。主著書に『The Two Truths in Bon (Kathmandu: Vajra Publications, 2011)』、『ブータン:国民の幸せをめざす王国』(創元社)など。



第6回 モンゴル

松川 節 まつかわ たかし

大谷大学 教授

1960年東京生まれ。大阪大学大学院文学研究科博士後期課程修了、博士(文学)。現在、大谷大学社会学部教授。2012年度より日本・モンゴル合同「エルデニゾー・プロジェクトII」の日本側代表、2014年度より日本・モンゴル合同「モンゴル国カラコロム博物館における歴史研究を基軸とした情報化と国際協働の推進」プロジェクト日本側代表。著書に『図説・モンゴル歴史紀行』(河出書房新社、1998年)、『『誕化世傳』研究』(内蒙古人民出版社、2002年)。



第7回 中国

柳 幹康 やなぎ みきやす

花園大学 准教授

1981年、栃木県生まれ。2013年、東京大学大学院の博士課程を修了、博士(文学)。日本学術振興会の特別研究員・海外特別研究員などを経て、現在、花園大学国際禅学研究所副所長・准教授。著書に『永明延寿と『宗鏡録』の研究:一心による中国仏教の再編』(法蔵館、中村元東方学術奨励賞)、『新国訳大蔵經・中国撰述部①—6(禅宗部) 法眼録・無門関』(共訳、大蔵出版)など。

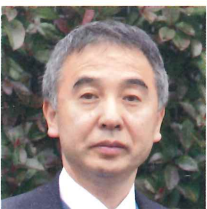


第8回 韓国

佐藤 厚 さとう あつし

東洋大学東洋学研究所 客員研究員

1967年、山形県鶴岡市に生まれる。東洋大学大学院修了。2005年、韓国学中央研究院客員研究員。博士(文学)。東洋大学東洋学研究所客員研究員。著書に『現代語訳 仏教活論序論』(大東出版社、2014年)、訳書に金龍泰『韓国仏教史』(春秋社、2017年)などがある。



第9回 台湾

袁輪顕量 みのわ けんりょう

東京大学 教授

1960年生まれ。愛知学院大学文学部教員を経て、2010年より現職。博士(文学)。専門は日本の仏教、仏教思想史。特に戒律の受容と、瞑想の展開に関心をもち、研究を進める。著書『中世初期南都戒律復興の研究』、『日本仏教の教理形成—法会における唱導と論義の研究』、『仏教瞑想論』、『日本仏教史』他